

5つの約束

セブン&アイHLDGS.は、ステークホルダーの期待や要請にお応えするため、多くのステークホルダーの方々との対話を行い、重要性の高い社会課題を抽出しました。

その社会課題を解決するためにセブン&アイHLDGS.がグループ一丸となって取り組むべきことを「5つの約束」として決定しました。



約束 1	社会インフラとして、すべての人が安心して便利にお買物できる社会を実現します	21 ページ
約束 2	商品や店舗を通して、安全・安心を提供します	27 ページ
約束 3	商品、原材料、エネルギーの無駄を省き、地球環境の保全に貢献します	35 ページ
約束 4	性別、年齢にかかわらず、すべての人が活躍できる社会づくりを支援します	45 ページ
約束 5	お客様やお取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりに取り組みます	53 ページ

5つの約束(セブン&アイが取り組むべき社会課題)決定までのプロセス

社会課題の抽出

国内外の社会の現状を踏まえ、社会課題を92項目に整理。その中からグループの事業との関連性が高いと判断した33の社会課題を抽出しました。

ステークホルダーからのヒアリング

抽出した33の社会課題について、ステークホルダーであるお客様、お取引先、株主・投資家、従業員にヒアリングを行い、セブン&アイHLDGS.が取り組むべき項目についてご意見をいただきました。

ステークホルダーとの対話

ヒアリングの結果を活かし、有識者の方とグループの経営陣によるダイアログ(対話)を実施し、セブン&アイHLDGS.が取り組むべき社会課題について意見交換を行いました。

「5つの約束」の決定

ステークホルダーの方々と有識者の意見をもとに、セブン&アイHLDGS.の「5つの約束」をまとめ、社長を委員長とするCSR統括委員会でグループとして重点的に取り組むべき約束として決定しました。